

自治協議会の情報共有方法について

～令和2年1月28日開催 第10回西区自治協議会 グループワークまとめ～

自治協議会の委員は、「地域の代表であり、自治協議会での議論を団体に持ち帰り、活動に活かす」という役割があります。

1月の本会では、自治協議会での議論の内容をどのように伝えていくか、意見交換を行いました。

できるところからで構いませんので、選出団体やお知り合いの方に、自治協議会での議論の内容を伝えていきましょう！

「私はこうやって伝えています」～グループワークより～

○地域の代表（コミ協、自治会）として

- ・ コミ協の会議（理事会、役員会、三役会、自治会長ブロック会議等）で報告し、意見を求めている。
- ・ 会議ごとに資料を選別し、コピーを配布している。
- ・ 会議概要を人数分コピーして配布している。
- ・ 重要案件について、自治会長へ伝えている。
- ・ 自治会の役員会議や、班長合同会議で話している。
- ・ 地域の茶の間で必要な部分を話している。



○所属団体の一員として

- ・ 資料を事務所に置いていつでも見られるようにしている。
- ・ 商工会の理事会で報告している。
- ・ 子育て支援センター利用者の皆さんに情報発信している。
- ・ 中学校PTAの理事会で報告している。
- ・ 民生・児童委員の月1回の定例会で情報提供している。
- ・ 小学校地域ボランティアやPTA会長に連絡している。
- ・ 西区の産業発展を目指し、所属団体に今後報告していきたい。
- ・ 商工会女性部で新年会の講演会を実施する予定なので、支え合いの報告をしたい。

○代表でなくとも関わる団体の中の一員として

- ・ 地区育成協の正副会長会に話している。
- ・ 学校で会う保護者に話している。
- ・ 防災士定例会において報告している。
- ・ 所属団体の支部長幹事に報告している。
- ・ 自治会定例会において発表している。
- ・ サークル活動の中で、日ごろ考えていることや関心のあることとして話している。
- ・ 訪問介護の仕事で、その人が関心のありそうなことを話題にして話している。
- ・ 小学校のボランティアに行ったときに話している。
- ・ 所属するスポーツ関連団体の集まりの場で伝えている。
- ・ コミュニティスクールや教育ミーティング等の情報を、執行部にLINEで共有している。

○身近なところで

- ・ 身近な家族・友人に話すほか、関係する人には立ち話や雑談の中で伝えている。
- ・ 趣味の会で、機会があれば伝えたい。



○その他

- ・ 良い情報は伝わっていくので、「口から口へ！」が大切。
- ・ そもそも自治協のことを知らなかったが、いい事業があるので事あるごとに話すようにしている。色んな人に参加してもらえよう、意識づけが必要ではないか。
- ・ 自治協に参加している団体や地域のことをもっと知りたい！そうすると、伝えたくなくなるのではないか。
- ・ 伝えたい、伝えてほしいことが明確になっていると良い。
- ・ 身近なことは伝えやすいが、決定事項ではないので経過報告を伝えることは難しい。
- ・ 自治協提案事業の企画・実施が公募型になっていることで、自分の手でやっている実感が沸かず、伝えにくい。
- ・ 報告したが、興味・関心を持ってくれなかった。